

30
台湾総督府古制中改訂

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30

6-0003

0253

門類
項號

秘

臺灣總督府官制中改正ノ件

審査報告

大正三年四月貳日 記録係接受

謹テ今回御諮詢ノ臺灣總督府官制中改正ノ件
及奏任文官特別任用令中改正ノ件ヲ審査スル
ニ其ノ要旨左ノ如シ

第一 臺灣總督府官制中改正ノ件

(一) 度量衡器ノ製造修理販賣及取締其ノ他度
量衡及計量ニ關スル事務ハ從來殖産局商
工課ニ於テ之ヲ處理シタルモ該事務ハ現
實業務ニ包含スル性質ノ有スルモノ

以テ其ノ事務ヲ商工課ヨリ分離シ
且之ヲ官制ニ明記スルモノト要旨ナルニ由
リ本案ヲ以下新ニ殖産局ニ度量衡所ヲ置
キ大正官制中第百十七條其ノ名稱
及位置ハ總務ノ於テ之ヲ定ムルコトトス
第三十一條トス

(二) 蕃務警視ノ官名ハ當初普通ノ警視ト區別

スル為特ニ之ヲ設ケタルモノナルモ昨年
七月官制ヲ改正シテ警視ノ官ヲ廢止シタ
ルニ由リ今日仍蕃務警視ノ名稱ヲ存置ス

第五 政官制

漢字和名ノ多ク中ニ誤入
及種別未定者約御批准

6-0003

0254

ルノ必要ナキヲ以テ此ノ際之ヲ警視ト改稱ス(第十九條、第二十六條)其ノ所掌ニ於テハ従前ニ比シ何等變更スル所ナシ

(三)事務ノ必要ニ應ジテ職員ノ定數ヲ増減ス即チ(一)警務局理蕃課長ノ職ハ従来警務警視ヲ以テ之ニ充テタルモ寧ロ事務官ヲ以テ之ニ充ツルコト適當ナルニ因テ該警視ノ定員一人ヲ減シテ之ヲ事務官ノ定員ニ加フ(四)今回總督府部内ノ各種試験研究ニ關スル事務ヲ統一處理セシムル為別途官

制ヲ以テ新ニ中央研究所ヲ設ケ従来本府殖産局内ニ附設シタル國藝試驗場ニ之ニ併合スルニ依リ右試驗事務關係ノ職員ヲ新設ノ中央研究所職員ニ組替ヘルノ趣旨ヲ以テ技師七人、屬四人、及技手十人ヲ減ス(四)所得稅ニ關スル事務ノ為屬四人、金融ニ關スル事務ノ為屬一人、商工ニ關スル事務ノ為屬一人ヲ増ス屬ノ定員ハ右ノ増減ヲ通シテ二人ヲ加フ(三)花蓮港ニ測候所ヲ新設スルニ付測候所技手三人ヲ増ス(六)後

台三
來屬以下各種判任官ノ定員ハ原則トシテ
通シテ之ヲ定メタルモ本案ハ近時一般ノ
例ニ倣ヒ之ヲ改メテ各官毎ニ其ノ定員ヲ
掲ク(第十九條)

第二 奏任文官特別任用令中改正ノ件

本案ハ今回別案ヲ以テ朝鮮總督府林野調査
委員會官制ノ一部ヲ改正シ事務官以下ノ職
員ヲ新設シ副事務官ヲ置キテ事務官ヲ補助
スルニ庶務員ノ他局務ヲ掌ラシムルコトト
シ又前條ノ臺灣總督府中央研究所官制ヲ以

事務官ヲ設ケ庶務ヲ掌ラシムルコトトス
ニ付古朝鮮總督府林野調査委員會副事務
官及臺灣總督府中央研究所事務官ノ職掌及
地位ニ考テ奏任文官一般任用ノ例ニ依テス
ルニ當リ官務ノ經驗アル者ニ就キ特ニ之ヲ任
用スルノ必要アルニ因リ本案ヲ以テ之ヲ奏
任文官特別任用令列記ノ諸官ニ追加シテ之
ノ官ニ銓衡任用ノ途ヲ開キ尙前記臺灣總督府
官制ノ改正ニ依リ蕃務警視ヲ警視ト改稱ス
ルニ伴ヒテ右任用令ニ掲ケタル官名ヲ變更

スルモノナリ

按スルニ右第一ノ件ハ事務改善ノ為部局ヲ整
備シ且事務上ノ必要ニ從ヒテ職員ノ増減組替
ヲ行ヒ兼テ規定ノ整理ヲ合ニ第二ノ件ハ官制
ノ制定改正ニ件ニ必要アル範圍ニ於テ特別任
用ノ途ヲ開キ且其ノ規定ヲ整理スルモノニシ
テ孰レモ別ニ支障ノ虞ナシト認ムルニ依リニ
件トモ此ノ儘可決セラレ然ルヘシト思料ス
右謹テ審査ノ結果ヲ報告ス

大正十年七月九日

樞密院書記官長三上兵治

樞密院議長公爵山縣有朋殿